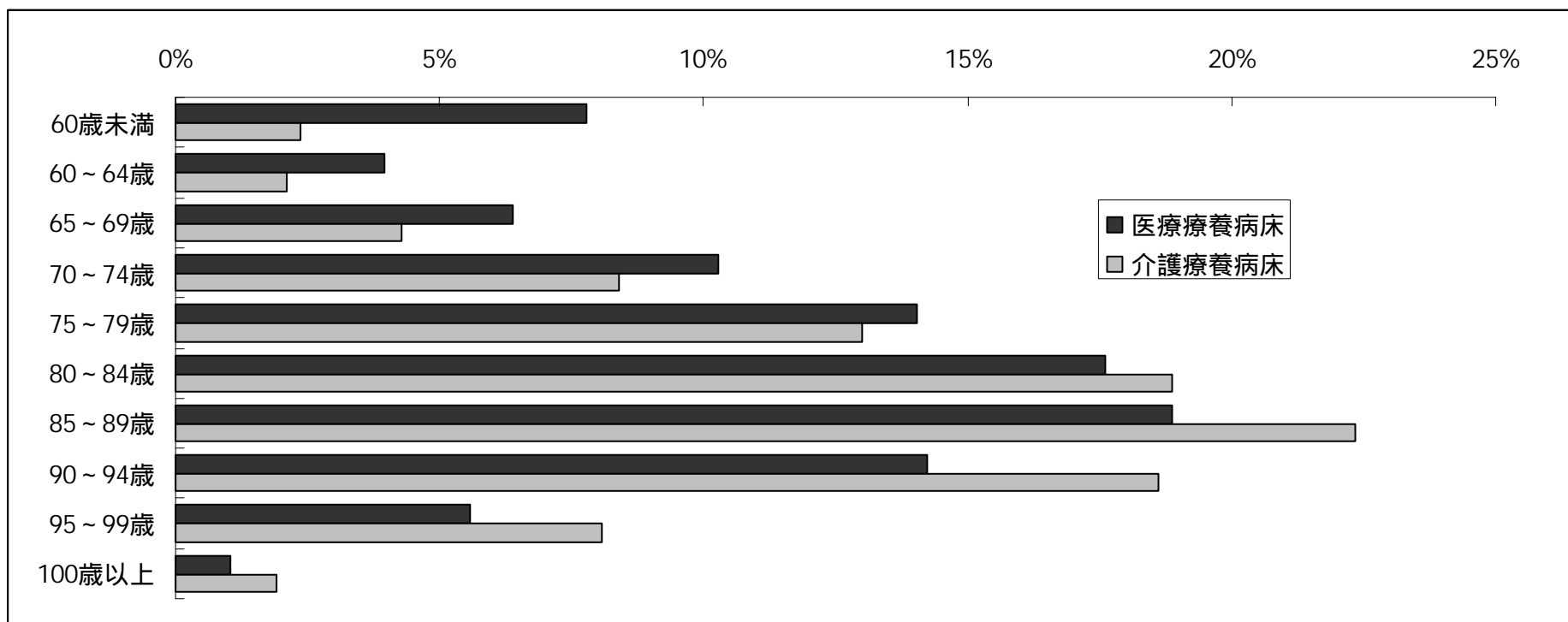


療養病床転換意向等アンケート調査結果  
～患者票～

平成 19 年 11 月  
東京都

## 1. 年齢

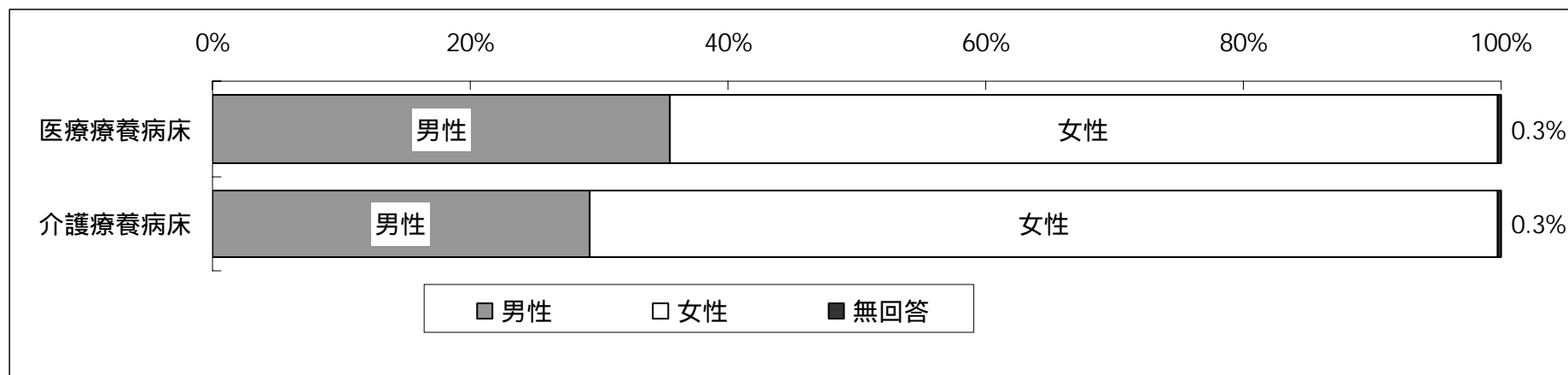
入院患者全体の平均年齢は 81.1 歳であった。これを入院病床別にみると、医療療養病床の入院患者の平均年齢は 79.4 歳、介護療養病床の入院患者の平均年齢は 83.4 歳であった。年齢階層別に入院患者の年齢の分布をみると、医療療養病床、介護療養病床ともに 85～89 歳が最も多く、次いで 80～84 歳であった。



		60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	無回答	総計
件数	医療療養病床	222	113	182	293	401	502	538	406	159	30	7	2,853
	介護療養病床	52	46	94	184	285	414	490	408	177	42	2	2,194
	無回答	5	1	2	4	11	13	10	10	2	-	-	58
	総計	279	160	278	481	697	929	1,038	824	338	72	9	5,105
構成比	医療療養病床	7.8%	4.0%	6.4%	10.3%	14.1%	17.6%	18.9%	14.2%	5.6%	1.1%	0.2%	100.0%
	介護療養病床	2.4%	2.1%	4.3%	8.4%	13.0%	18.9%	22.3%	18.6%	8.1%	1.9%	0.1%	100.0%
	無回答	8.6%	1.7%	3.4%	6.9%	19.0%	22.4%	17.2%	17.2%	3.4%	-	-	100.0%
	総計	5.5%	3.1%	5.4%	9.4%	13.7%	18.2%	20.3%	16.1%	6.6%	1.4%	0.2%	100.0%

## 2 . 性別

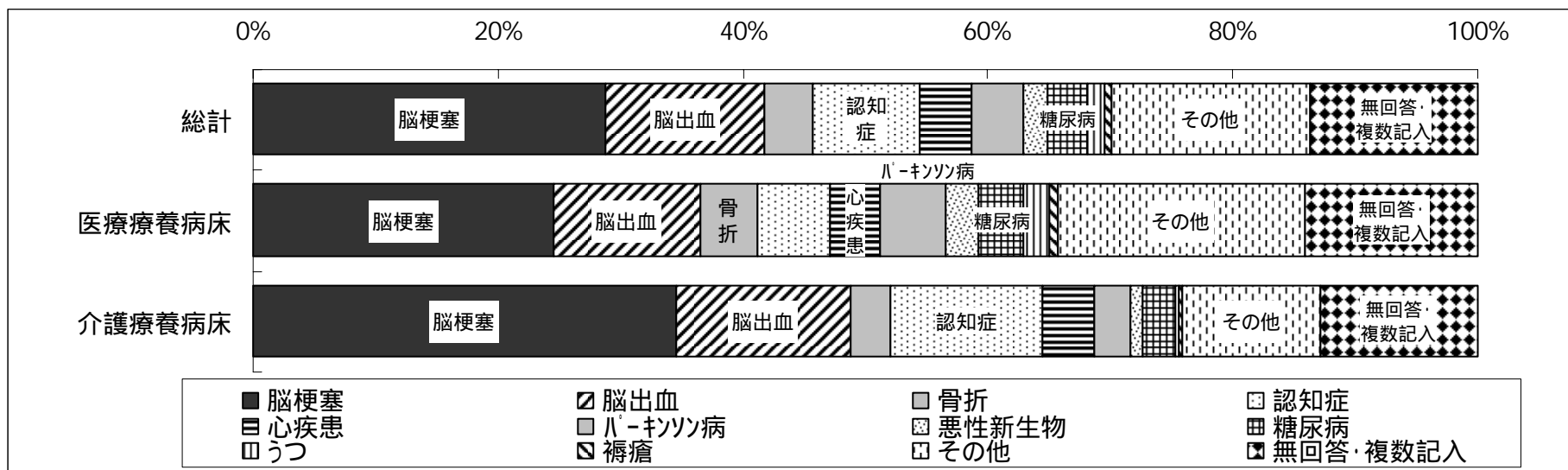
入院患者の性別は、全体では男性が 32.8%、女性が 66.9%であった。



		男性	女性	無回答	総計
件数	医療療養病床	1,012	1,832	9	2,853
	介護療養病床	641	1,546	7	2,194
	無回答	20	38	-	58
	総計	1,673	3,416	16	5,105
構成比	医療療養病床	35.5%	64.2%	0.3%	100.0%
	介護療養病床	29.2%	70.5%	0.3%	100.0%
	無回答	34.5%	65.5%	-	100.0%
	総計	32.8%	66.9%	0.3%	100.0%

### 3. 主傷病名 (1) 入院病床別

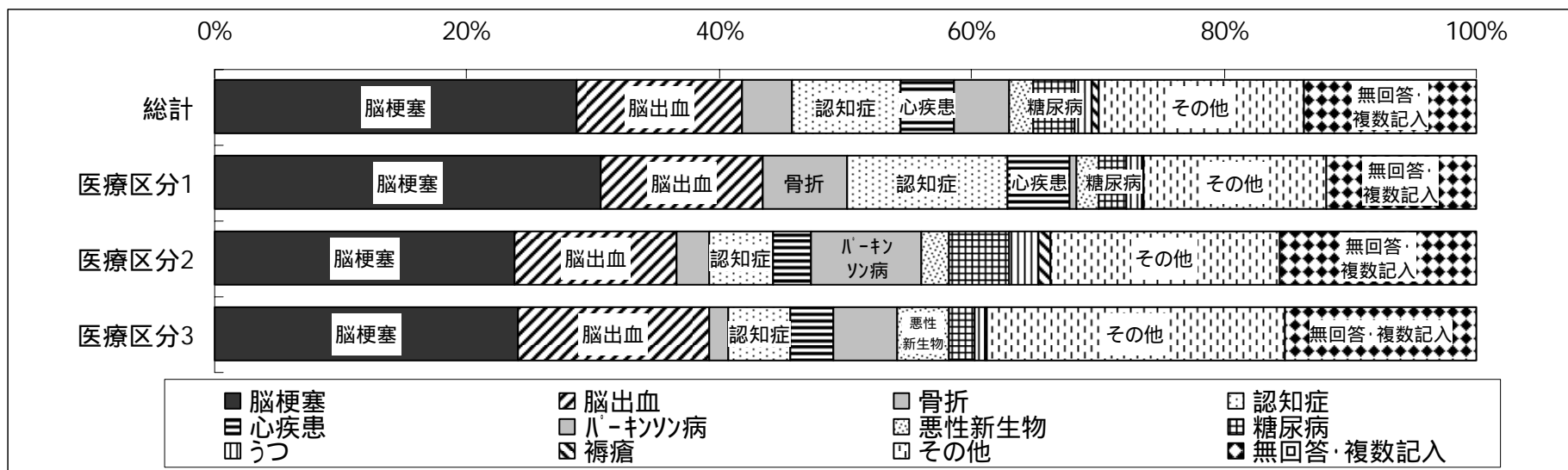
全体では、脳梗塞と脳出血を合わせた脳血管疾患が 41.7%で最も多く、次いで認知症（8.7%）、パーキンソン病（4.3%）、心疾患（4.2%）、骨折（4.0%）となっていた。



		脳梗塞	脳出血	骨折	認知症	心疾患	パ-キンソ病	悪性新生物	糖尿病	うつ	褥瘡	その他	無回答・複数記入	総計
件数	医療療養病床	699	344	132	167	119	154	77	103	62	19	576	401	2,853
	介護療養病床	757	313	71	274	92	65	21	58	9	6	246	282	2,194
	無回答	11	7	2	2	2	2	4	2	1	-	13	12	58
	総計	1,467	664	205	443	213	221	102	163	72	25	835	695	5,105
構成比	医療療養病床	24.5%	12.1%	4.6%	5.9%	4.2%	5.4%	2.7%	3.6%	2.2%	0.7%	20.2%	14.1%	100.0%
	介護療養病床	34.5%	14.3%	3.2%	12.5%	4.2%	3.0%	1.0%	2.6%	0.4%	0.3%	11.2%	12.9%	100.0%
	無回答	19.0%	12.1%	3.4%	3.4%	3.4%	3.4%	6.9%	3.4%	1.7%	-	22.4%	20.7%	100.0%
	総計	28.7%	13.0%	4.0%	8.7%	4.2%	4.3%	2.0%	3.2%	1.4%	0.5%	16.4%	13.6%	100.0%

## ( 2 ) 医療区分別

療養病床に入院している患者について医療区分別にみると、医療区分1では脳梗塞と脳出血を合わせた脳血管疾患が43.5%で、次いで認知症(12.6%)、骨折(6.7%)であった。医療区分2では脳血管疾患が36.6%で、次いでパーキンソン病(8.7%)であった。そして医療区分3でも脳血管疾患が39.2%で、次いでパーキンソン病(5.0%)であった。

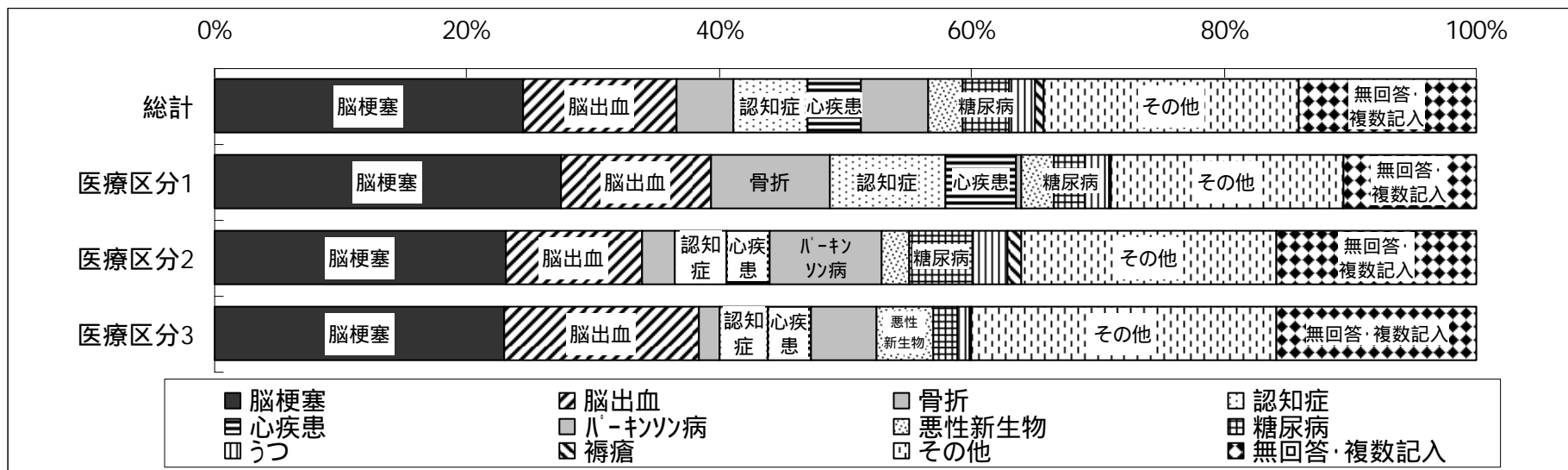


		脳梗塞	脳出血	骨折	認知症	心疾患	ハート病	悪性新生物	糖尿病	うつ	褥瘡	その他	無回答・複数記入	総計
件数	医療区分1	562	236	123	232	90	11	32	40	24	2	265	219	1,836
	医療区分2	407	221	45	85	53	150	36	83	39	18	310	268	1,715
	医療区分3	144	91	9	29	21	30	25	12	5	1	141	91	599
	未実施	262	96	19	72	38	22	7	14	4	2	94	81	711
	無回答	92	20	9	25	11	8	2	14	-	2	25	36	244
	総計	1,467	664	205	443	213	221	102	163	72	25	835	695	5,105
構成比	医療区分1	30.6%	12.9%	6.7%	12.6%	4.9%	0.6%	1.7%	2.2%	1.3%	0.1%	14.4%	11.9%	100.0%
	医療区分2	23.7%	12.9%	2.6%	5.0%	3.1%	8.7%	2.1%	4.8%	2.3%	1.0%	18.1%	15.6%	100.0%
	医療区分3	24.0%	15.2%	1.5%	4.8%	3.5%	5.0%	4.2%	2.0%	0.8%	0.2%	23.5%	15.2%	100.0%
	未実施	36.8%	13.5%	2.7%	10.1%	5.3%	3.1%	1.0%	2.0%	0.6%	0.3%	13.2%	11.4%	100.0%
	無回答	37.7%	8.2%	3.7%	10.2%	4.5%	3.3%	0.8%	5.7%	-	0.8%	10.2%	14.8%	100.0%
	総計	28.7%	13.0%	4.0%	8.7%	4.2%	4.3%	2.0%	3.2%	1.4%	0.5%	16.4%	13.6%	100.0%



### ( 3 ) 医療療養病床の医療区分別

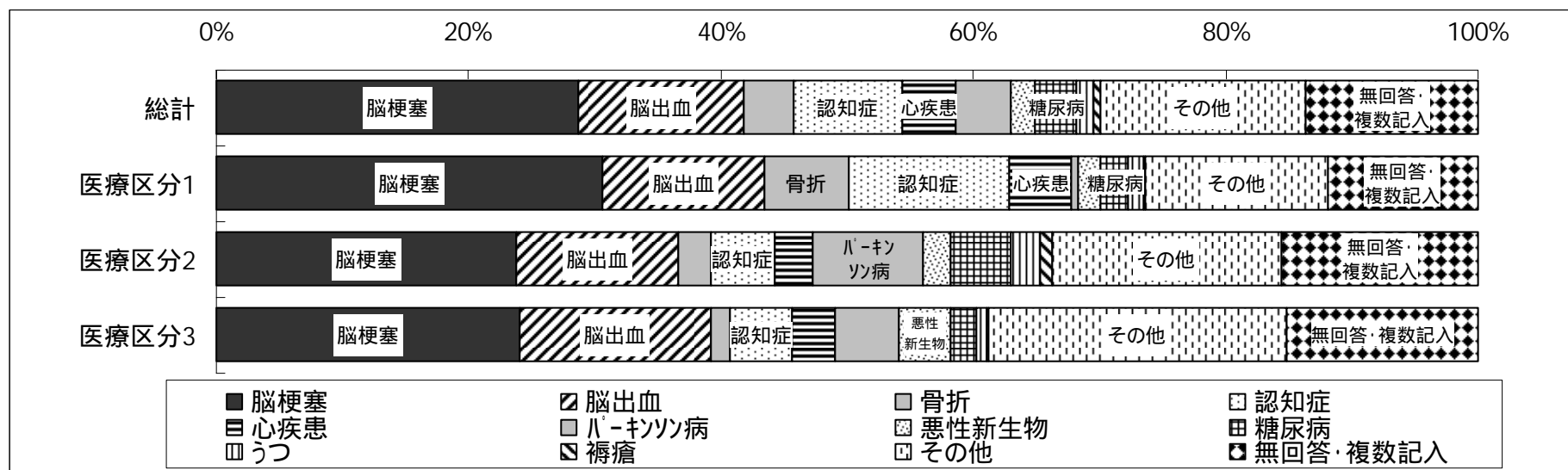
医療療養病床への入院患者について医療区分別にみると、医療区分1では脳梗塞と脳出血を合わせた脳血管疾患が39.4%で、次いで骨折(9.3%)、認知症(9.2%)であった。医療区分2では脳血管疾患が33.9%で、次いでパーキンソン病(8.9%)であった。そして医療区分3でも脳血管疾患が38.4%で、次いでパーキンソン病(5.2%)であった。



		脳梗塞	脳出血	骨折	認知症	心疾患	ハート病	悪性新生物	糖尿病	うつ	褥瘡	その他	無回答・複数記入	総計
件数	医療区分1	259	113	88	87	53	4	24	23	18	1	175	99	944
	医療区分2	314	147	35	57	46	121	29	70	36	16	274	216	1,361
	医療区分3	119	80	8	20	18	27	23	10	5	1	125	82	518
	未実施	6	2	-	3	2	1	-	-	3	-	1	-	18
	無回答	1	2	1	-	-	1	1	-	-	1	1	4	12
	総計	699	344	132	167	119	154	77	103	62	19	576	401	2,853
構成比	医療区分1	27.4%	12.0%	9.3%	9.2%	5.6%	0.4%	2.5%	2.4%	1.9%	0.1%	18.5%	10.5%	100.0%
	医療区分2	23.1%	10.8%	2.6%	4.2%	3.4%	8.9%	2.1%	5.1%	2.6%	1.2%	20.1%	15.9%	100.0%
	医療区分3	23.0%	15.4%	1.5%	3.9%	3.5%	5.2%	4.4%	1.9%	1.0%	0.2%	24.1%	15.8%	100.0%
	未実施	33.3%	11.1%	-	16.7%	11.1%	5.6%	-	-	16.7%	-	5.6%	-	100.0%
	無回答	8.3%	16.7%	8.3%	-	-	8.3%	8.3%	-	-	8.3%	8.3%	33.3%	100.0%
	総計	24.5%	12.1%	4.6%	5.9%	4.2%	5.4%	2.7%	3.6%	2.2%	0.7%	20.2%	14.1%	100.0%

#### (4) 介護療養病床の医療区分別

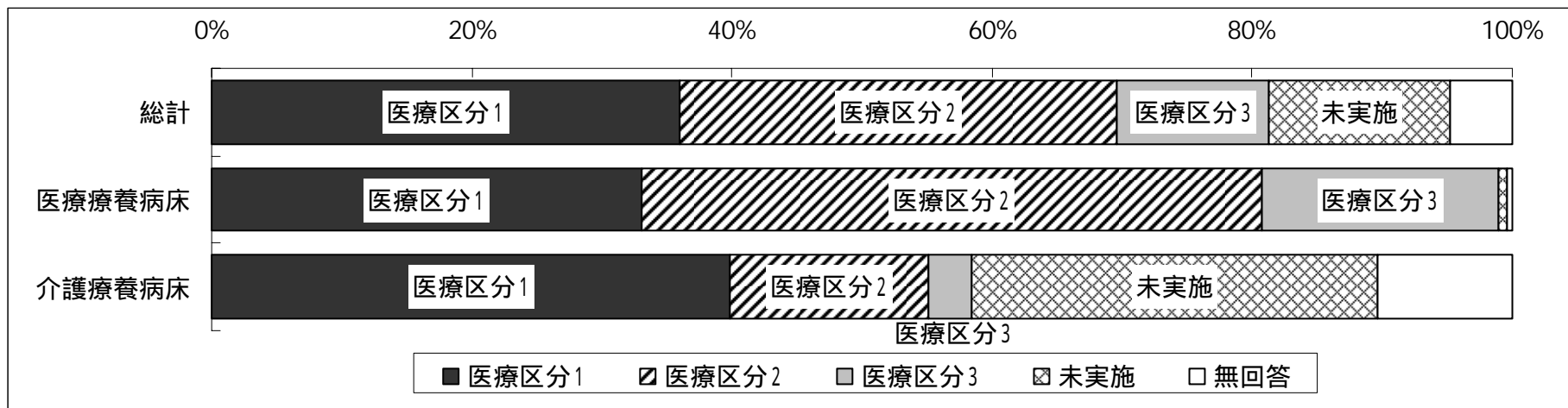
介護療養病床への入院患者について医療区分別にみると、医療区分1では脳梗塞と脳出血を合わせた脳血管疾患が48.1%で、次いで認知症（16.6%）、心疾患（4.2%）であった。医療区分2では脳血管疾患が48.8%で、次いでパーキンソン病と認知症（8.0%）であった。そして医療区分3では脳血管疾患が44.4%で、次いで認知症（11.1%）であった。



		脳梗塞	脳出血	骨折	認知症	心疾患	ハート病	悪性新生物	糖尿病	うつ	褥瘡	その他	無回答・複数記入	総計
件数	医療区分1	298	122	33	145	37	7	8	17	6	1	86	113	873
	医療区分2	93	71	10	27	6	27	5	11	2	2	31	51	336
	医療区分3	23	9	1	8	2	3	1	2	-	-	15	8	72
	未実施	255	93	19	69	36	21	7	14	1	2	91	79	687
	無回答	88	18	8	25	11	7	-	14	-	1	23	31	226
	総計	757	313	71	274	92	65	21	58	9	6	246	282	2,194
構成比	医療区分1	34.1%	14.0%	3.8%	16.6%	4.2%	0.8%	0.9%	1.9%	0.7%	0.1%	9.9%	12.9%	100.0%
	医療区分2	27.7%	21.1%	3.0%	8.0%	1.8%	8.0%	1.5%	3.3%	0.6%	0.6%	9.2%	15.2%	100.0%
	医療区分3	31.9%	12.5%	1.4%	11.1%	2.8%	4.2%	1.4%	2.8%	-	-	20.8%	11.1%	100.0%
	未実施	37.1%	13.5%	2.8%	10.0%	5.2%	3.1%	1.0%	2.0%	0.1%	0.3%	13.2%	11.5%	100.0%
	無回答	38.9%	8.0%	3.5%	11.1%	4.9%	3.1%	-	6.2%	-	0.4%	10.2%	13.7%	100.0%
	総計	34.5%	14.3%	3.2%	12.5%	4.2%	3.0%	1.0%	2.6%	0.4%	0.3%	11.2%	12.9%	100.0%

## 4 . 医療区分

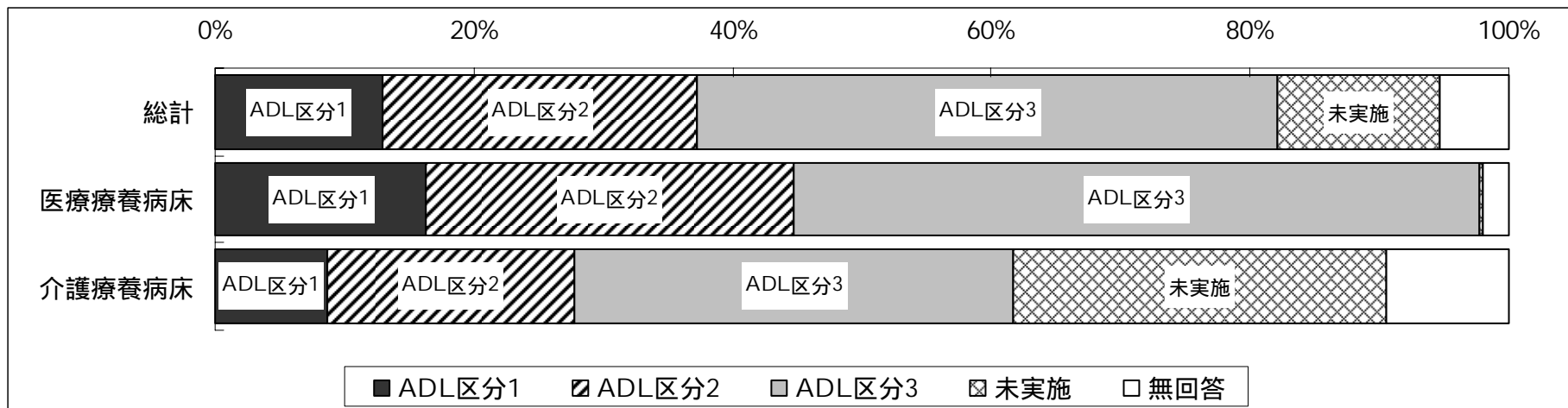
医療区分の構成比を見ると、医療療養病床では、医療区分2が最も多く（47.7%）、次いで医療区分1（33.1%）、医療区分3（18.2%）であった。介護療養病床では、未実施と無回答を合わせた回答が41.6%を占めるが、次いで医療区分1が39.8%となっている。全体では医療区分1が最も多く（36.0%）、次いで医療区分2（33.6%）、医療区分3（11.7%）であった。



		医療区分1	医療区分2	医療区分3	未実施	無回答	総計
件数	医療療養病床	944	1,361	518	18	12	2,853
	介護療養病床	873	336	72	687	226	2,194
	無回答	19	18	9	6	6	58
	総計	1,836	1,715	599	711	244	5,105
構成比	医療療養病床	33.1%	47.7%	18.2%	0.6%	0.4%	100.0%
	介護療養病床	39.8%	15.3%	3.3%	31.3%	10.3%	100.0%
	無回答	32.8%	31.0%	15.5%	10.3%	10.3%	100.0%
	総計	36.0%	33.6%	11.7%	13.9%	4.8%	100.0%

## 5 . A D L 区分

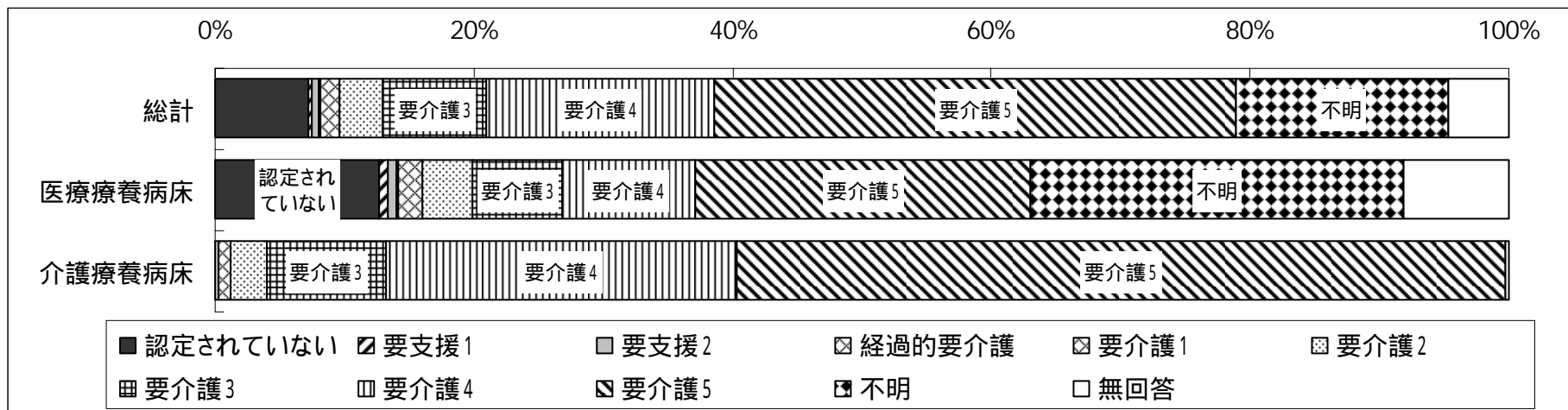
ADL 区分の構成比をみると、全体では ADL 区分 3 が最も多く( 44.8%)、次いで ADL 区分 2( 24.3%)、ADL 区分 1( 13.0%)であった。



		ADL区分1	ADL区分2	ADL区分3	未実施	無回答	総計
件数	医療療養病床	466	809	1,515	6	57	2,853
	介護療養病床	190	420	743	633	208	2,194
	無回答	7	11	28	5	7	58
	総計	663	1,240	2,286	644	272	5,105
構成比	医療療養病床	16.3%	28.4%	53.1%	0.2%	2.0%	100.0%
	介護療養病床	8.7%	19.1%	33.9%	28.9%	9.5%	100.0%
	無回答	12.1%	19.0%	48.3%	8.6%	12.1%	100.0%
	総計	13.0%	24.3%	44.8%	12.6%	5.3%	100.0%

## 6 . 要介護状態等区分

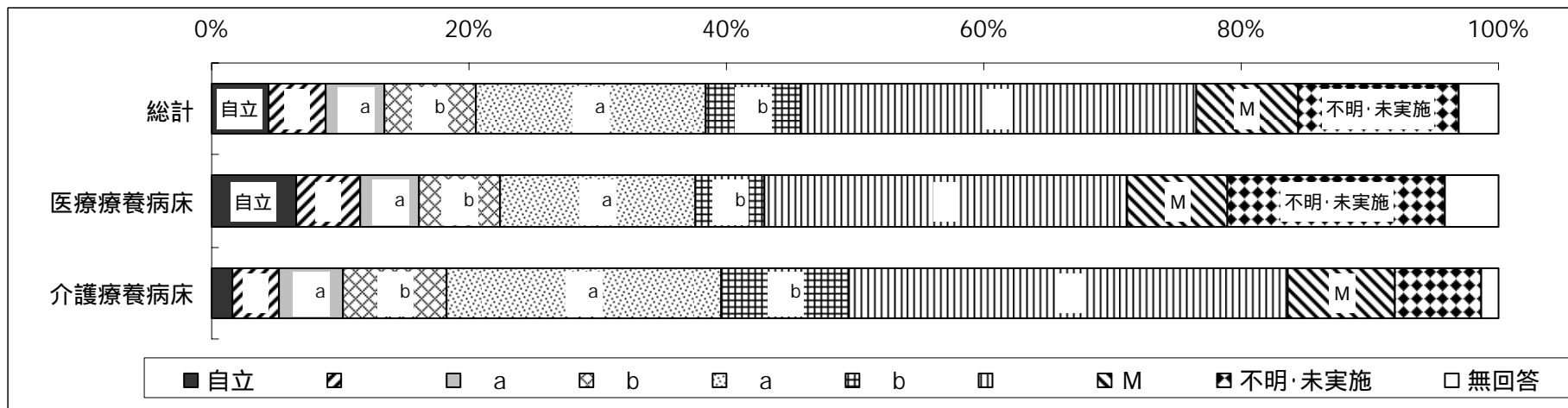
要介護状態区分の構成比をみると、介護療養病床では、要介護5が最も多く(59.5%)、次いで要介護4(27.1%)であった。医療療養病床では、認定されていない・不明・無回答を合わせた回答が49.7%を占めるが、次いで要介護5が25.9%となっている。全体でも要介護5が最も多く(40.4%)、次いで要介護4(17.6%)、要介護3(8.0%)であった。



		認定されていない	要支援1	要支援2	経過的要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明	無回答	総計
件数	医療療養病床	361	19	20	4	54	111	196	293	738	825	232	2,853
	介護療養病床	-	-	6	-	19	62	203	594	1,305	-	5	2,194
	無回答	4	-	-	-	2	-	8	12	20	8	4	58
	総計	365	19	26	4	75	173	407	899	2,063	833	241	5,105
構成比	医療療養病床	12.7%	0.7%	0.7%	0.1%	1.9%	3.9%	6.9%	10.3%	25.9%	28.9%	8.1%	100.0%
	介護療養病床	-	-	0.3%	-	0.9%	2.8%	9.3%	27.1%	59.5%	-	0.2%	100.0%
	無回答	6.9%	-	-	-	3.4%	-	13.8%	20.7%	34.5%	13.8%	6.9%	100.0%
	総計	7.1%	0.4%	0.5%	0.1%	1.5%	3.4%	8.0%	17.6%	40.4%	16.3%	4.7%	100.0%

## 7 . 認知症高齢者の日常生活自立度

認知症高齢者の日常生活自立度の分布をみると、全体では 自立 が 30.6%、M が 8.0%と、認知症の程度が高い入院患者の割合が 3分の1以上であった。

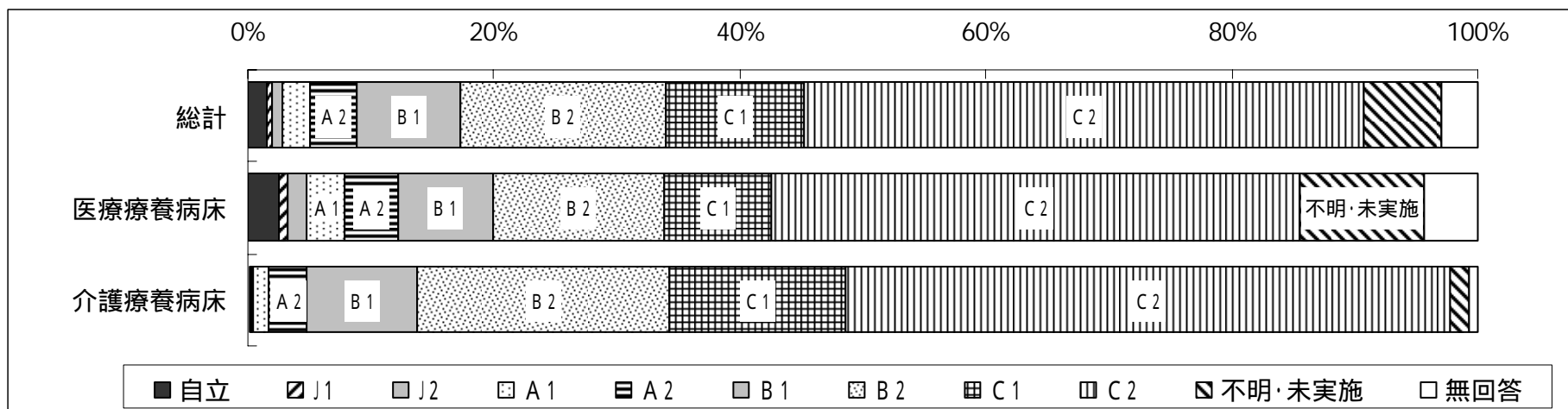


		自立		a	b	a	b		M	不明・未実施	無回答	総計
件数	医療療養病床	186	145	127	181	432	156	803	222	483	118	2,853
	介護療養病床	36	78	109	178	469	218	747	183	147	29	2,194
	無回答	4	2	1	2	13	2	14	2	8	10	58
	総計	226	225	237	361	914	376	1,564	407	638	157	5,105
構成比	医療療養病床	6.5%	5.1%	4.5%	6.3%	15.1%	5.5%	28.1%	7.8%	16.9%	4.1%	100.0%
	介護療養病床	1.6%	3.6%	5.0%	8.1%	21.4%	9.9%	34.0%	8.3%	6.7%	1.3%	100.0%
	無回答	6.9%	3.4%	1.7%	3.4%	22.4%	3.4%	24.1%	3.4%	13.8%	17.2%	100.0%
	総計	4.4%	4.4%	4.6%	7.1%	17.9%	7.4%	30.6%	8.0%	12.5%	3.1%	100.0%



## 8 . 障害高齢者の日常生活自立度

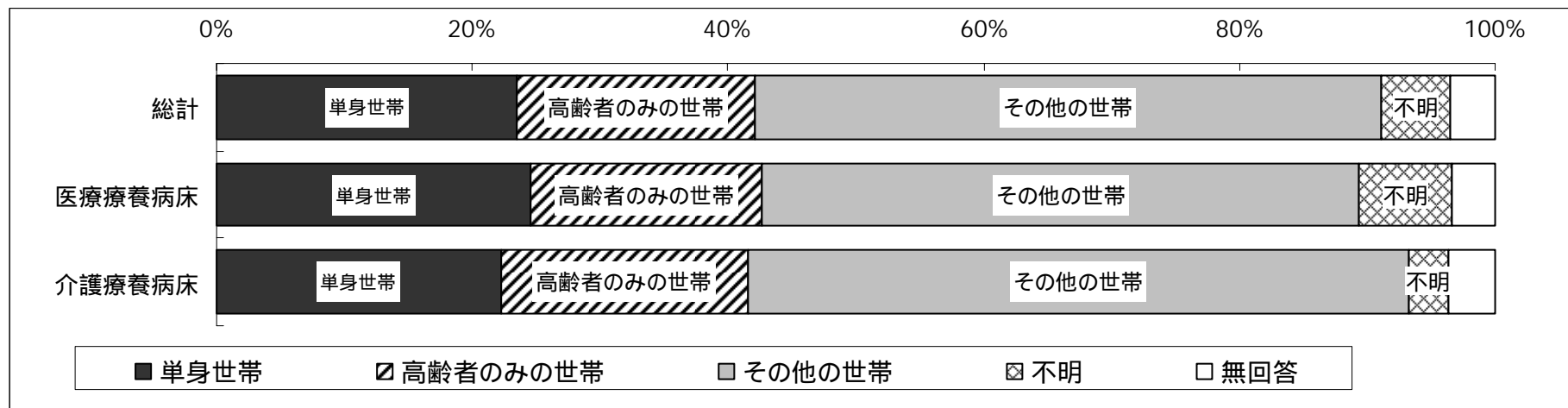
障害高齢者の日常生活自立度の分布をみると、全体ではCランクが56.7%で最も多く、次いでBランクの25.1%であった。



		自立	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	不明・未実施	無回答	総計
件数	医療療養病床	72	21	43	87	124	221	397	250	1,224	288	126	2,853
	介護療養病床	3	3	3	27	68	199	448	315	1,080	32	16	2,194
	無回答	1	-	-	-	1	6	11	6	21	6	6	58
	総計	76	24	46	114	193	426	856	571	2,325	326	148	5,105
構成比	医療療養病床	2.5%	0.7%	1.5%	3.0%	4.3%	7.7%	13.9%	8.8%	42.9%	10.1%	4.4%	100.0%
	介護療養病床	0.1%	0.1%	0.1%	1.2%	3.1%	9.1%	20.4%	14.4%	49.2%	1.5%	0.7%	100.0%
	無回答	1.7%	-	-	-	1.7%	10.3%	19.0%	10.3%	36.2%	10.3%	10.3%	100.0%
	総計	1.5%	0.5%	0.9%	2.2%	3.8%	8.3%	16.8%	11.2%	45.5%	6.4%	2.9%	100.0%

## 9 . 世帯の状況

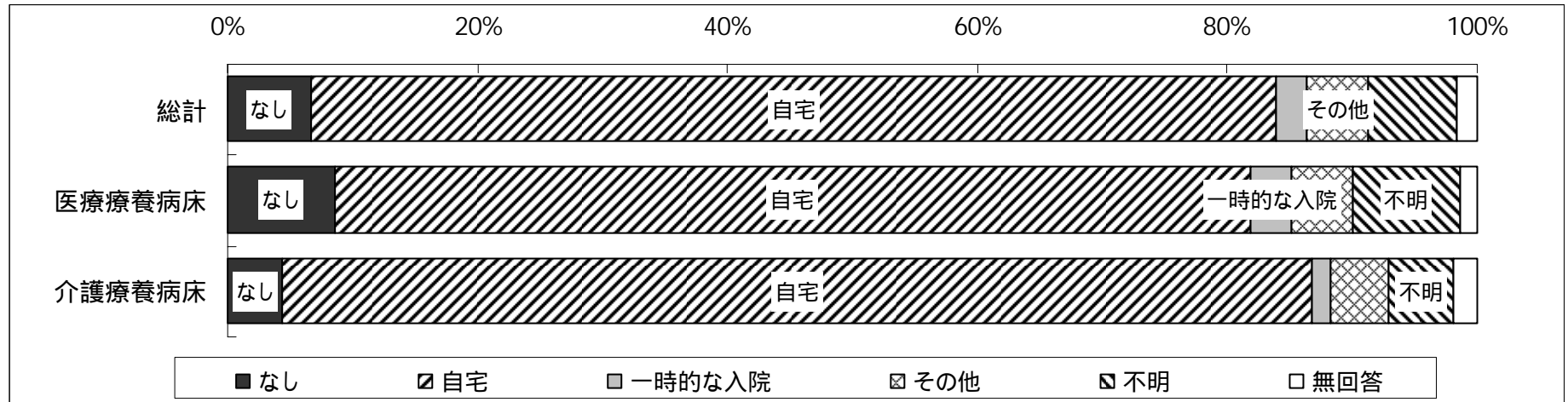
世帯の状況を見ると、全体ではその他の世帯が 49.0%、単身世帯と高齢者のみ世帯の合計が 42.1%であった。



		単身世帯	高齢者のみの世帯	その他の世帯	不明	無回答	総計
件数	医療療養病床	701	515	1,334	207	96	2,853
	介護療養病床	488	425	1,134	67	80	2,194
	無回答	9	10	32	1	6	58
	総計	1,198	950	2,500	275	182	5,105
構成比	医療療養病床	24.6%	18.1%	46.8%	7.3%	3.4%	100.0%
	介護療養病床	22.2%	19.4%	51.7%	3.1%	3.6%	100.0%
	無回答	15.5%	17.2%	55.2%	1.7%	10.3%	100.0%
	総計	23.5%	18.6%	49.0%	5.4%	3.6%	100.0%

## 10. 住居の状況

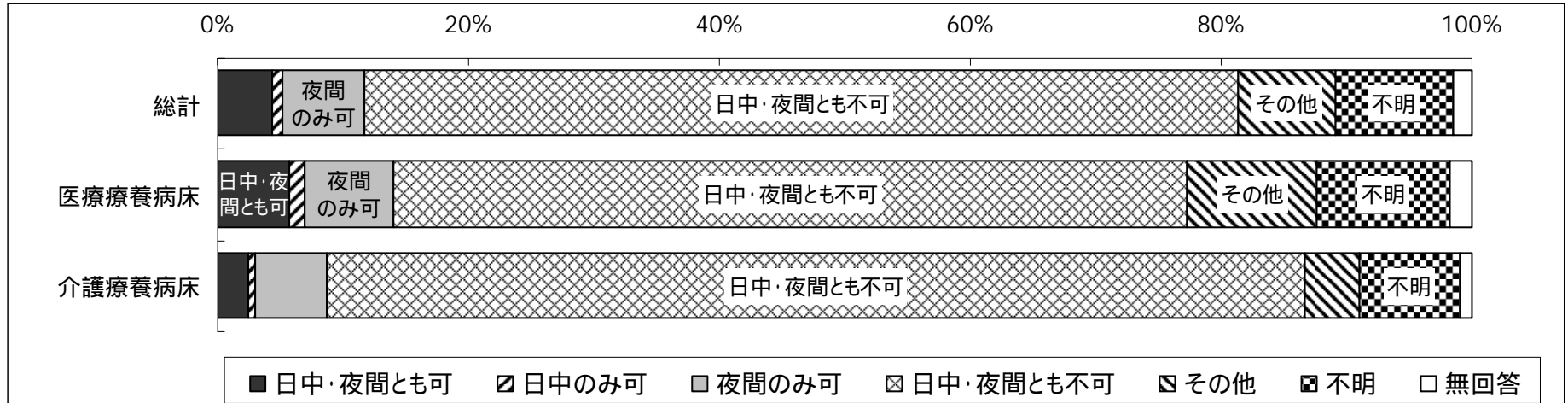
住居の状況を見ると、全体では自宅のある者の割合が77.2%であった。



		なし	自宅	一時的な入院	その他	不明	無回答	総計
件数	医療療養病床	244	2,090	93	142	244	40	2,853
	介護療養病床	95	1,810	31	102	115	41	2,194
	無回答	3	41	3	5	2	4	58
	総計	342	3,941	127	249	361	85	5,105
構成比	医療療養病床	8.6%	73.3%	3.3%	5.0%	8.6%	1.4%	100.0%
	介護療養病床	4.3%	82.5%	1.4%	4.6%	5.2%	1.9%	100.0%
	無回答	5.2%	70.7%	5.2%	8.6%	3.4%	6.9%	100.0%
	総計	6.7%	77.2%	2.5%	4.9%	7.1%	1.7%	100.0%

## 11. 自宅での介護者の有無

自宅での介護者の有無については、全体では日中・夜間とも介護者がいない者が最も多く（69.6%）、次いで夜間のみ介護者がいる者（6.5%）であった。これらに日中のみ介護者がいる者を加えた、日中・夜間の両方またはいずれかで介護者がいない者の割合は77.0%であった。

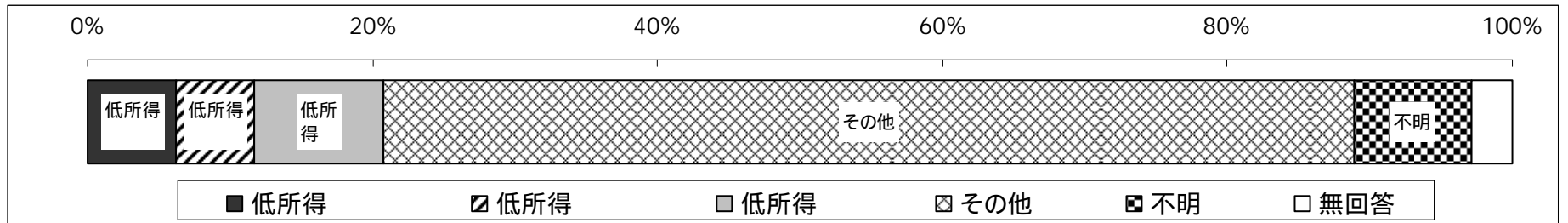


		日中・夜間とも可	日中のみ可	夜間のみ可	日中・夜間とも不可	その他	不明	無回答	総計
件数	医療療養病床	164	33	201	1,808	293	304	50	2,853
	介護療養病床	54	13	123	1,710	96	177	21	2,194
	無回答	1	-	10	34	8	1	4	58
	総計	219	46	334	3,552	397	482	75	5,105
構成比	医療療養病床	5.7%	1.2%	7.0%	63.4%	10.3%	10.7%	1.8%	100.0%
	介護療養病床	2.5%	0.6%	5.6%	77.9%	4.4%	8.1%	1.0%	100.0%
	無回答	1.7%	-	17.2%	58.6%	13.8%	1.7%	6.9%	100.0%
	総計	4.3%	0.9%	6.5%	69.6%	7.8%	9.4%	1.5%	100.0%

## 12. 所得状況

### (1) 医療療養病床

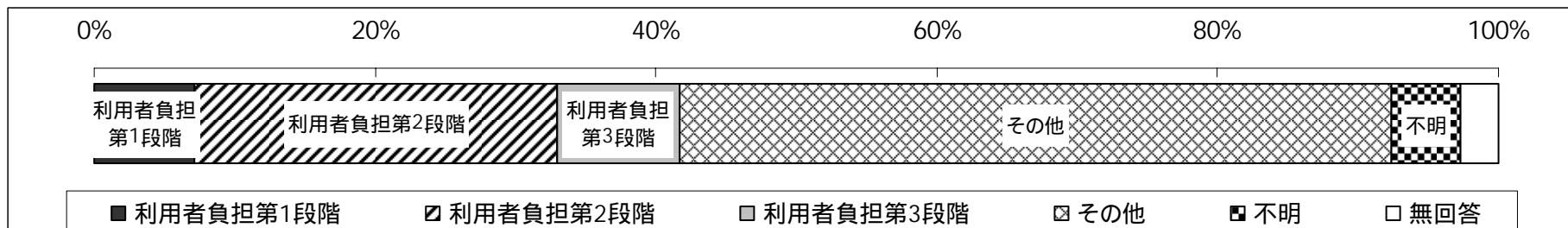
医療療養病床に入院している低所得者（低所得 と低所得 の計）は全体の 20.7%であった。



	低所得	低所得	低所得	その他	不明	無回答	総計
件数	177	157	257	1,944	236	82	2,853
構成比	6.2%	5.5%	9.0%	68.1%	8.3%	2.9%	100.0%

## (2) 介護療養病床

介護療養病床に入院している低所得者（利用者負担第1段階・第2段階・第3段階の計）は全体の41.8%であった。

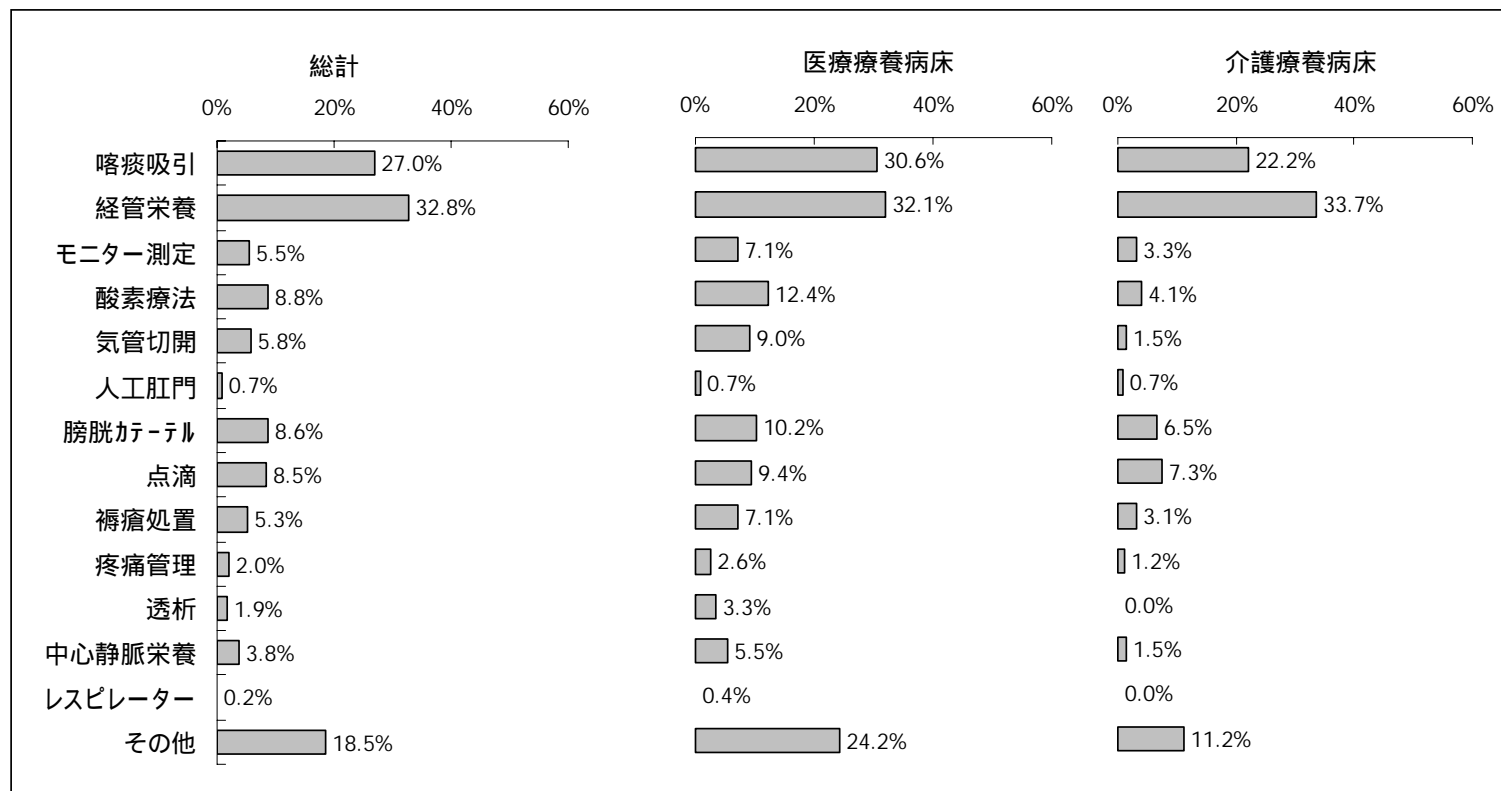


	利用者負担第1段階	利用者負担第2段階	利用者負担第3段階	その他	不明	無回答	総計
件数	156	567	193	1,112	107	59	2,194
構成比	7.1%	25.8%	8.8%	50.7%	4.9%	2.7%	100.0%

### 13. 医療処置（複数回答）

#### （1）入院病床別

療養病床に入院している患者に対する医療処置としては、経管栄養と喀痰吸引が最も多く、全体ではそれぞれ 32.8%、27.0%であった。

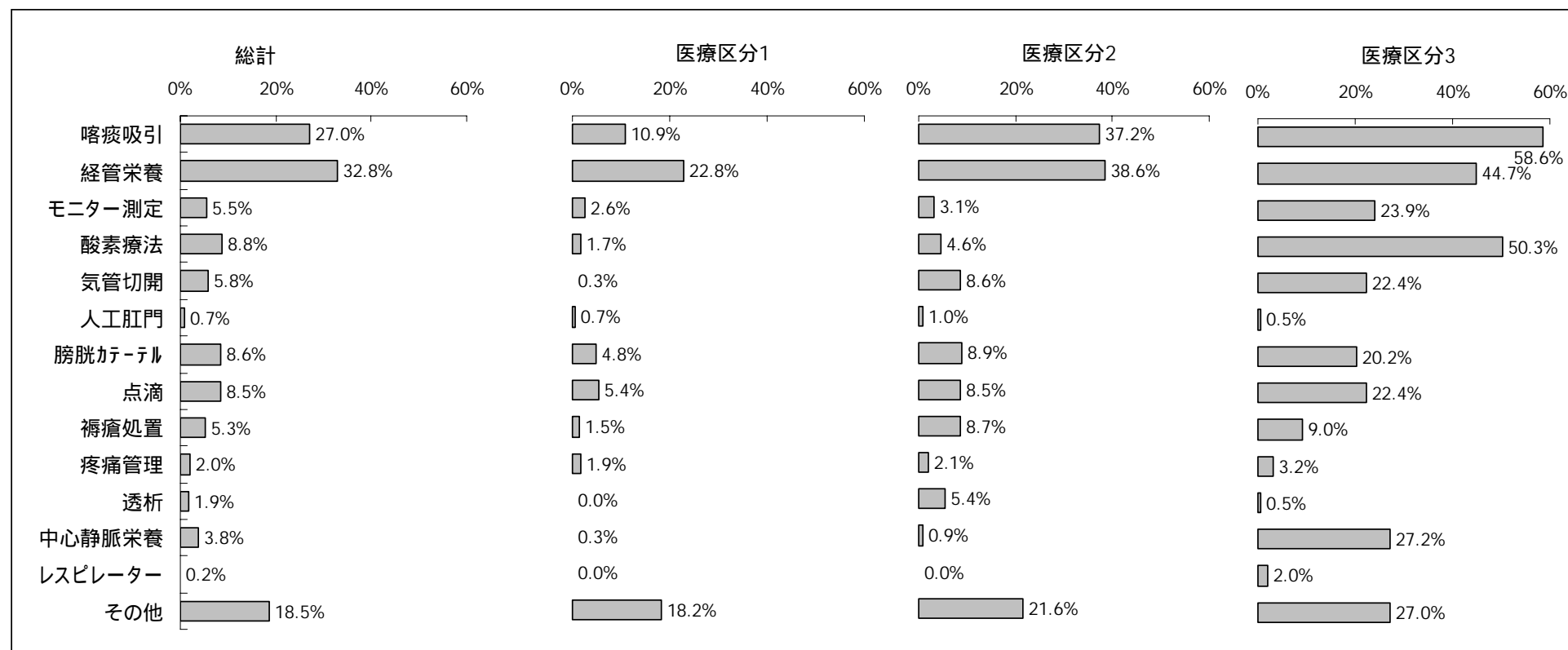


		喀痰吸引	経管栄養	モニター測定	酸素療法	気管切開	人工肛門	膀胱カテーテル	点滴	褥瘡処置	疼痛管理	透析	中心静脈栄養	レスピレーター	その他	無回答・無記入	総計
件数	医療療養病床	872	916	203	353	257	21	290	267	203	74	95	158	12	691	718	2,853
	介護療養病床	486	740	72	90	32	16	143	161	67	27	1	32	-	245	965	2,194
	無回答	18	19	4	5	5	1	4	7	2	3	-	3	-	10	20	58
	総計	1,376	1,675	279	448	294	38	437	435	272	104	96	193	12	946	1,703	5,105
構成比	医療療養病床	30.6%	32.1%	7.1%	12.4%	9.0%	0.7%	10.2%	9.4%	7.1%	2.6%	3.3%	5.5%	0.4%	24.2%	25.2%	100.0%
	介護療養病床	22.2%	33.7%	3.3%	4.1%	1.5%	0.7%	6.5%	7.3%	3.1%	1.2%	0.0%	1.5%	-	11.2%	44.0%	100.0%
	無回答	31.0%	32.8%	6.9%	8.6%	8.6%	1.7%	6.9%	12.1%	3.4%	5.2%	-	5.2%	-	17.2%	34.5%	100.0%
	総計	27.0%	32.8%	5.5%	8.8%	5.8%	0.7%	8.6%	8.5%	5.3%	2.0%	1.9%	3.8%	0.2%	18.5%	33.4%	100.0%



## ( 2 ) 医療区分別

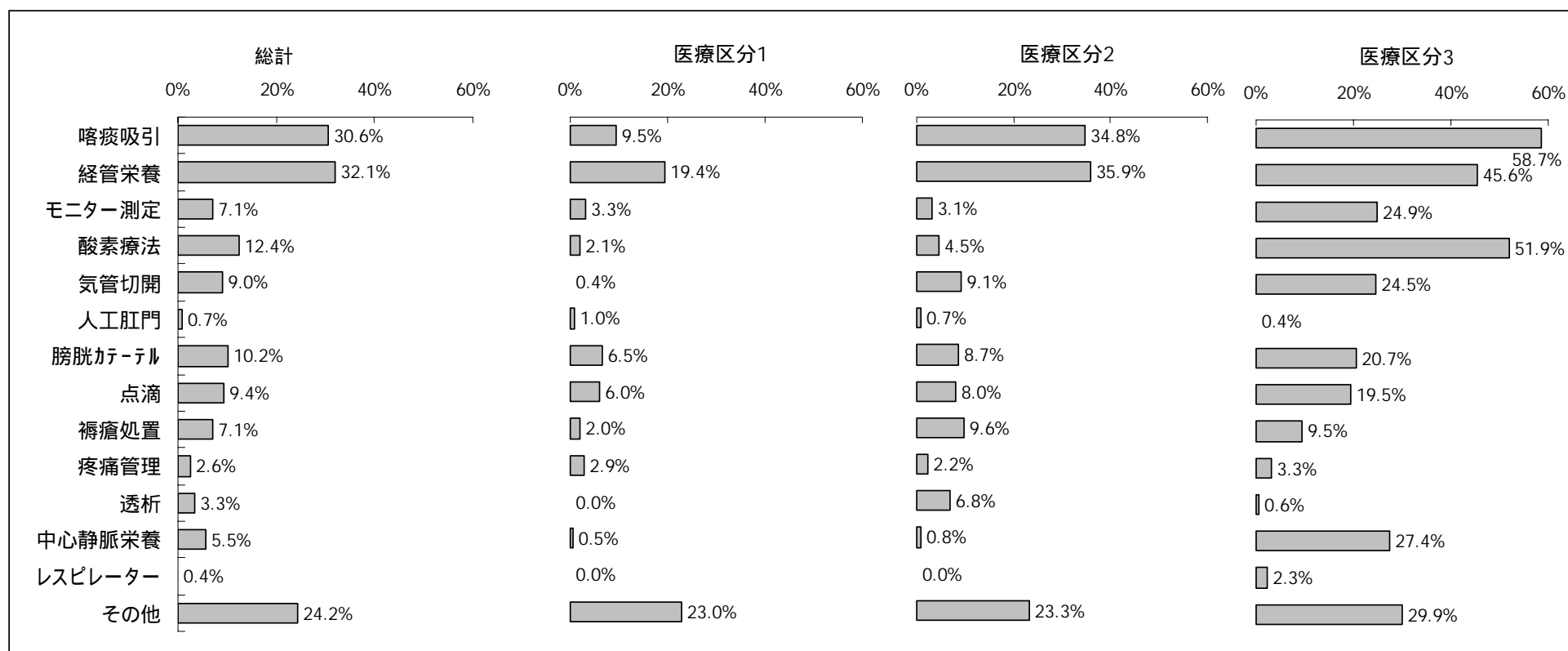
療養病床に入院している患者に対する医療処置を医療区分別にみると、医療区分1では経管栄養と喀痰吸引の実施率はそれぞれ22.8%、10.9%であるが、医療区分3になるとその割合は44.7%、58.6%と大幅に増えていた。さらに医療区分3では、酸素療法も50.3%と半数以上となっていた。



		喀痰吸引	経管栄養	モニター測定	酸素療法	気管切開	人工肛門	膀胱カテーテル	点滴	褥瘡処置	疼痛管理	透析	中心静脈栄養	レスピレーター	その他	無回答・無記入	総計
件数	医療区分1	200	419	48	32	6	13	89	100	28	34	-	5	-	335	920	1,836
	医療区分2	638	662	54	79	147	17	153	146	150	36	93	16	-	370	321	1,715
	医療区分3	351	268	143	301	134	3	121	134	54	19	3	163	12	162	13	599
	未実施	136	240	28	29	4	3	65	44	30	10	-	7	-	73	326	711
	無回答	51	86	6	7	3	2	9	11	10	5	-	2	-	6	123	244
	総計	1,376	1,675	279	448	294	38	437	435	272	104	96	193	12	946	1,703	5,105
構成比	医療区分1	10.9%	22.8%	2.6%	1.7%	0.3%	0.7%	4.8%	5.4%	1.5%	1.9%	-	0.3%	-	18.2%	50.1%	100.0%
	医療区分2	37.2%	38.6%	3.1%	4.6%	8.6%	1.0%	8.9%	8.5%	8.7%	2.1%	5.4%	0.9%	-	21.6%	18.7%	100.0%
	医療区分3	58.6%	44.7%	23.9%	50.3%	22.4%	0.5%	20.2%	22.4%	9.0%	3.2%	0.5%	27.2%	2.0%	27.0%	2.2%	100.0%
	未実施	19.1%	33.8%	3.9%	4.1%	0.6%	0.4%	9.1%	6.2%	4.2%	1.4%	-	1.0%	-	10.3%	45.9%	100.0%
	無回答	20.9%	35.2%	2.5%	2.9%	1.2%	0.8%	3.7%	4.5%	4.1%	2.0%	-	0.8%	-	2.5%	50.4%	100.0%
	総計	27.0%	32.8%	5.5%	8.8%	5.8%	0.7%	8.6%	8.5%	5.3%	2.0%	1.9%	3.8%	0.2%	18.5%	33.4%	100.0%

### (3) 医療療養病床の医療区分別

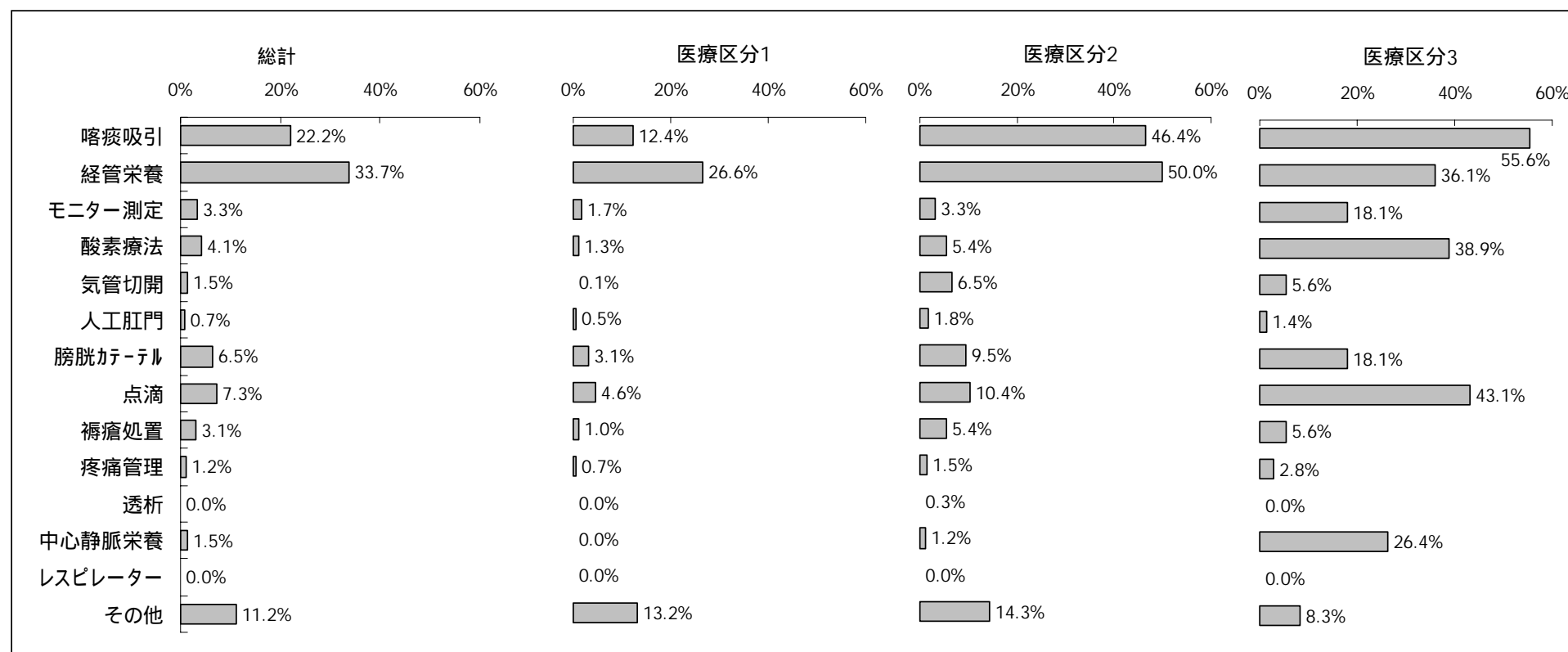
医療療養病床に入院している患者に対する医療処置としては、経管栄養と喀痰吸引が最も多く、全体ではそれぞれ 32.1%、30.6%であった。これを医療区分別にみると、医療区分1では経管栄養と喀痰吸引の実施率はそれぞれ 19.4%、9.5%であるが、医療区分3になるとその割合は 45.6%、58.7%と大幅に増えていた。さらに医療区分3では、酸素療法も 51.9%と半数以上となっていた。



		喀痰吸引	経管栄養	モニター測定	酸素療法	気管切開	人工肛門	膀胱カテーテル	点滴	褥瘡処置	疼痛管理	透析	中心静脈栄養	レスピレーター	その他	無回答・無記入	総計
件数	医療区分1	90	183	31	20	4	9	61	57	19	27	-	5	-	217	438	944
	医療区分2	473	488	42	61	124	10	119	109	131	30	92	11	-	317	258	1,361
	医療区分3	304	236	129	269	127	2	107	101	49	17	3	142	12	155	9	518
	未実施	1	5	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	9	18
	無回答	4	4	1	3	2	-	-	-	4	-	-	-	-	1	4	12
	総計	872	916	203	353	257	21	290	267	203	74	95	158	12	691	718	2,853
構成比	医療区分1	9.5%	19.4%	3.3%	2.1%	0.4%	1.0%	6.5%	6.0%	2.0%	2.9%	-	0.5%	-	23.0%	46.4%	100.0%
	医療区分2	34.8%	35.9%	3.1%	4.5%	9.1%	0.7%	8.7%	8.0%	9.6%	2.2%	6.8%	0.8%	-	23.3%	19.0%	100.0%
	医療区分3	58.7%	45.6%	24.9%	51.9%	24.5%	0.4%	20.7%	19.5%	9.5%	3.3%	0.6%	27.4%	2.3%	29.9%	1.7%	100.0%
	未実施	5.6%	27.8%	-	-	-	-	16.7%	-	-	-	-	-	-	5.6%	50.0%	100.0%
	無回答	33.3%	33.3%	8.3%	25.0%	16.7%	-	-	-	33.3%	-	-	-	-	8.3%	33.3%	100.0%
	総計	30.6%	32.1%	7.1%	12.4%	9.0%	0.7%	10.2%	9.4%	7.1%	2.6%	3.3%	5.5%	0.4%	24.2%	25.2%	100.0%

#### (4) 介護療養病床の医療区分別

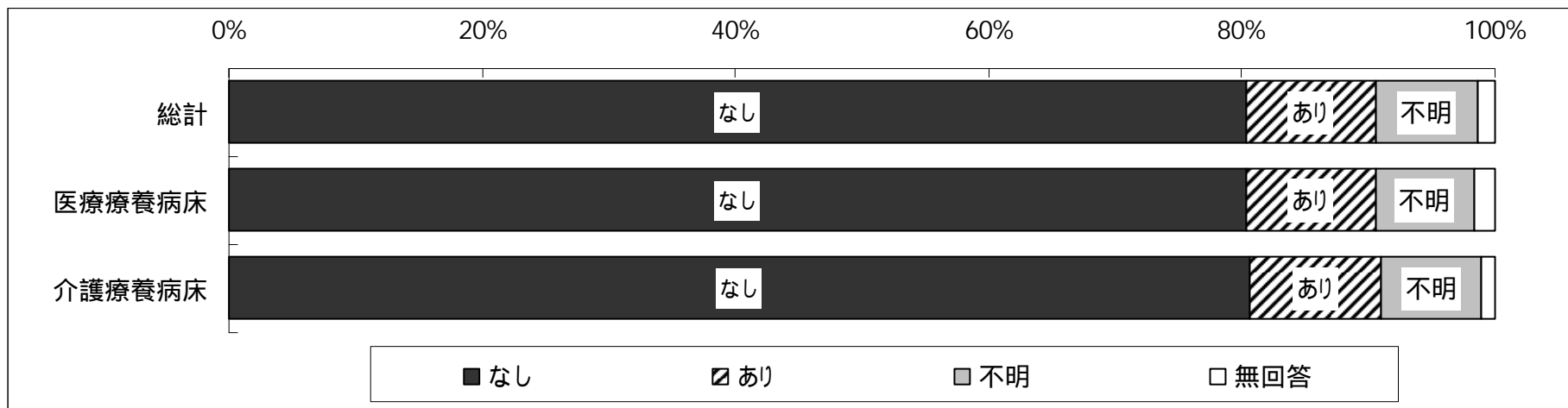
介護療養病床に入院している患者に対する医療処置としては、経管栄養と喀痰吸引が最も多く、全体ではそれぞれ 33.7%、22.2%であった。これを医療区分別にみると、医療区分1では経管栄養と喀痰吸引の実施率はそれぞれ 26.6%、12.4%であるが、医療区分3になるとその割合は 36.1%、55.6%と大幅に増えていた。さらに医療区分3では、点滴や酸素療法もそれぞれ 43.1%、38.9%と約4割の実施率となっていた。



		喀痰吸引	経管栄養	モニター測定	酸素療法	気管切開	人工肛門	膀胱カテーテル	点滴	褥瘡処置	疼痛管理	透析	中心静脈栄養	レスピレーター	その他	無回答・無記入	総計
件数	医療区分1	108	232	15	11	1	4	27	40	9	6	-	-	-	115	472	873
	医療区分2	156	168	11	18	22	6	32	35	18	5	1	4	-	48	60	336
	医療区分3	40	26	13	28	4	1	13	31	4	2	-	19	-	6	4	72
	未実施	135	234	28	29	4	3	62	44	30	9	-	7	-	72	313	687
	無回答	47	80	5	4	1	2	9	11	6	5	-	2	-	4	116	226
	総計	486	740	72	90	32	16	143	161	67	27	1	32	-	245	965	2,194
構成比	医療区分1	12.4%	26.6%	1.7%	1.3%	0.1%	0.5%	3.1%	4.6%	1.0%	0.7%	-	-	-	13.2%	54.1%	100.0%
	医療区分2	46.4%	50.0%	3.3%	5.4%	6.5%	1.8%	9.5%	10.4%	5.4%	1.5%	0.3%	1.2%	-	14.3%	17.9%	100.0%
	医療区分3	55.6%	36.1%	18.1%	38.9%	5.6%	1.4%	18.1%	43.1%	5.6%	2.8%	-	26.4%	-	8.3%	5.6%	100.0%
	未実施	19.7%	34.1%	4.1%	4.2%	0.6%	0.4%	9.0%	6.4%	4.4%	1.3%	-	1.0%	-	10.5%	45.6%	100.0%
	無回答	20.8%	35.4%	2.2%	1.8%	0.4%	0.9%	4.0%	4.9%	2.7%	2.2%	-	0.9%	-	1.8%	51.3%	100.0%
	総計	22.2%	33.7%	3.3%	4.1%	1.5%	0.7%	6.5%	7.3%	3.1%	1.2%	0.0%	1.5%	-	11.2%	44.0%	100.0%

### 14.3ヶ月以内の急性増悪の有無

3ヶ月以内に急性増悪のあった者の割合は、全体では10.3%であった。

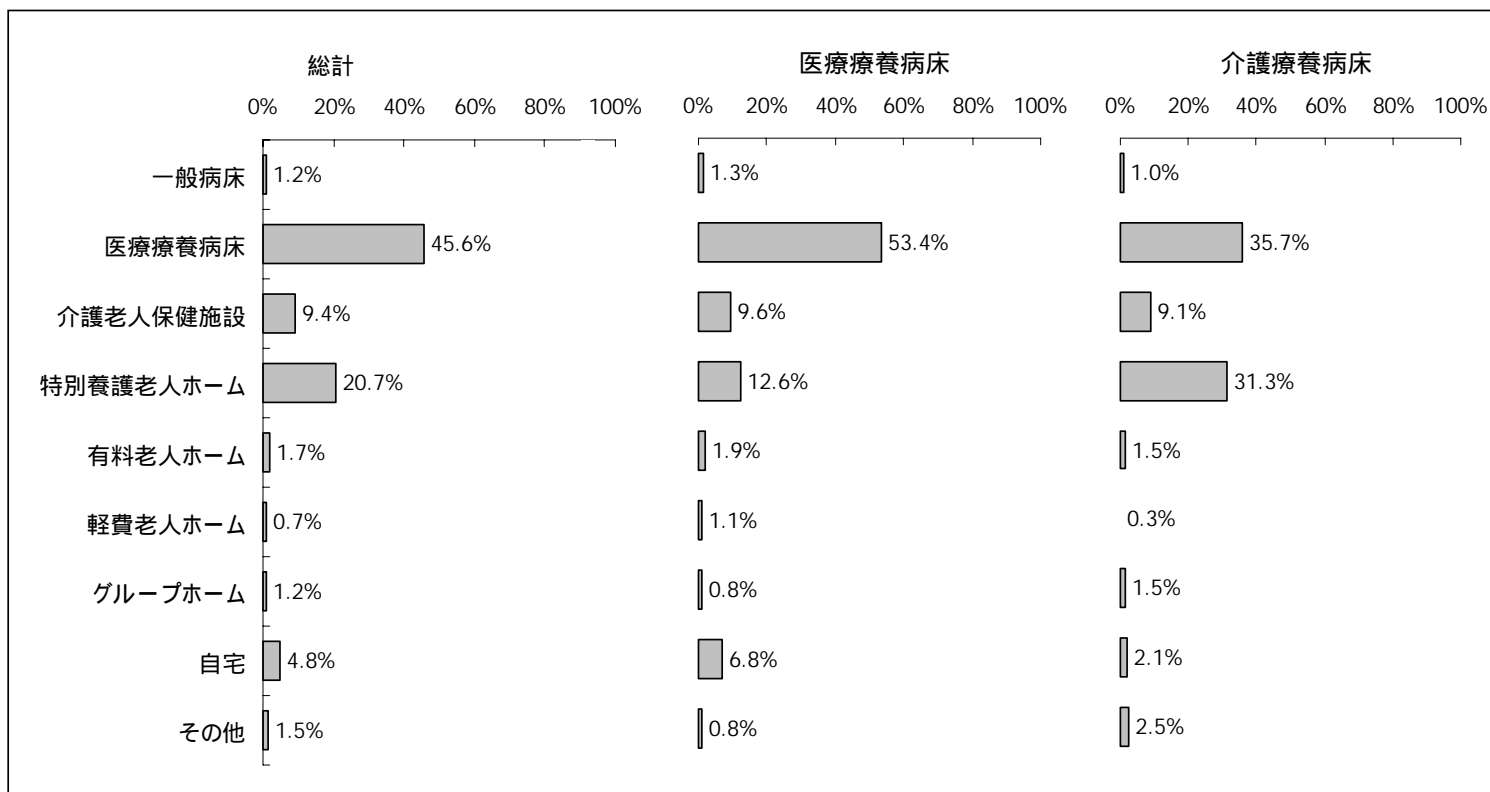


		なし	あり	不明	無回答	総計
件数	医療療養病床	2,294	292	222	45	2,853
	介護療養病床	1,768	227	176	23	2,194
	無回答	37	8	12	1	58
	総計	4,099	527	410	69	5,105
構成比	医療療養病床	80.4%	10.2%	7.8%	1.6%	100.0%
	介護療養病床	80.6%	10.3%	8.0%	1.0%	100.0%
	無回答	63.8%	13.8%	20.7%	1.7%	100.0%
	総計	80.3%	10.3%	8.0%	1.4%	100.0%

## 15. 望ましい居住場所（それぞれの施設等の機能や本人の医療や介護の必要性を踏まえて）

### （1）入院病床別

それぞれの施設等の機能や本人の医療や介護の必要性を踏まえた、患者にとって望ましい居住場所としては、全体では医療療養病床が最も多く（45.6%）、次いで特別養護老人ホーム（20.7%）、介護老人保健施設（9.4%）であった。これを入院病床別にみると、医療療養病床では医療療養病床が圧倒的に多いが（53.4%）、介護療養病床では、医療療養病床と特別養護老人ホームが同程度となっていた（35.7%、31.3%）。

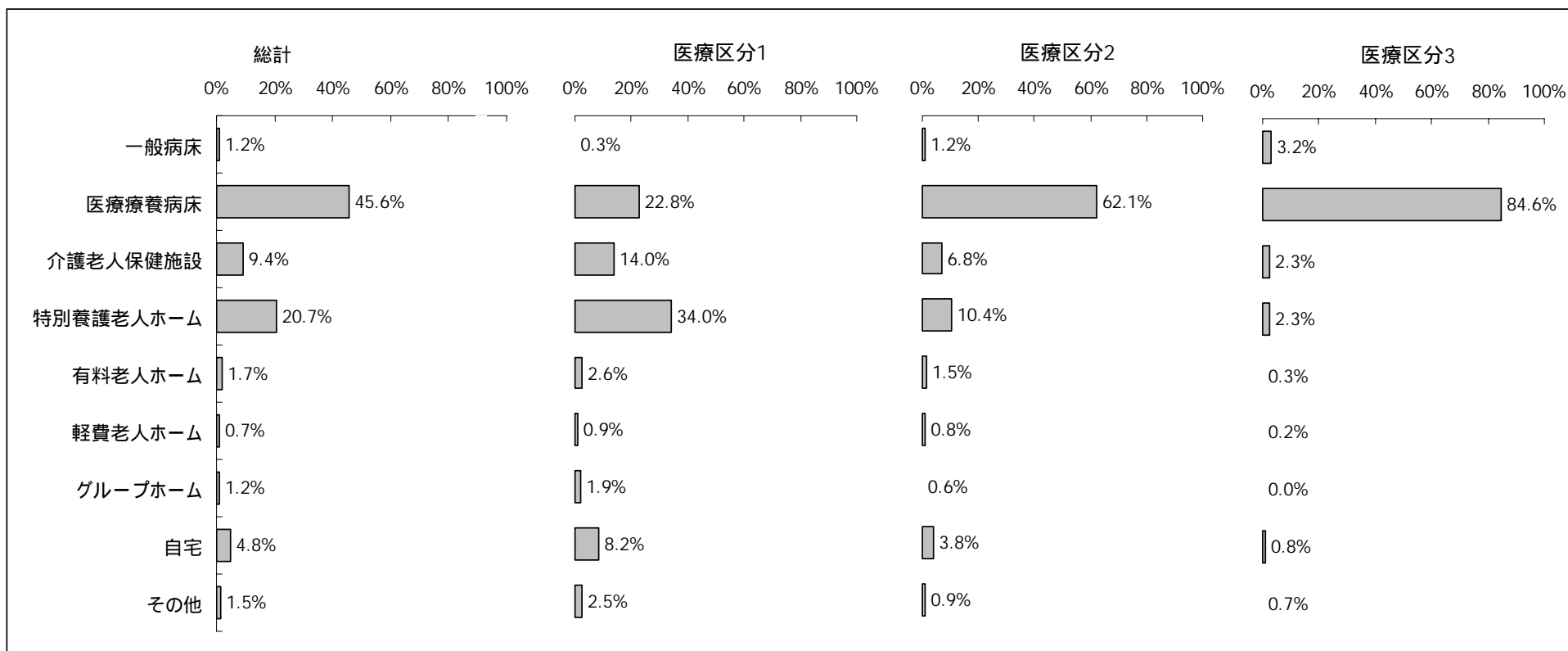




		一般病床	医療療養 病床	介護老人 保健施設	特別養護 老人ホー ム	有料老人 ホーム	軽費老人 ホーム	グループ ホーム	自宅	その他	無回答・ 複数記入	総計
件数	医療療養病床	37	1,523	273	359	55	31	24	194	24	333	2,853
	介護療養病床	21	784	200	687	33	7	34	45	54	329	2,194
	無回答	1	23	5	9	-	-	1	6	-	13	58
	総計	59	2,330	478	1,055	88	38	59	245	78	675	5,105
構成比	医療療養病床	1.3%	53.4%	9.6%	12.6%	1.9%	1.1%	0.8%	6.8%	0.8%	11.7%	100.0%
	介護療養病床	1.0%	35.7%	9.1%	31.3%	1.5%	0.3%	1.5%	2.1%	2.5%	15.0%	100.0%
	無回答	1.7%	39.7%	8.6%	15.5%	-	-	1.7%	10.3%	-	22.4%	100.0%
	総計	1.2%	45.6%	9.4%	20.7%	1.7%	0.7%	1.2%	4.8%	1.5%	13.2%	100.0%

## ( 2 ) 医療区分別

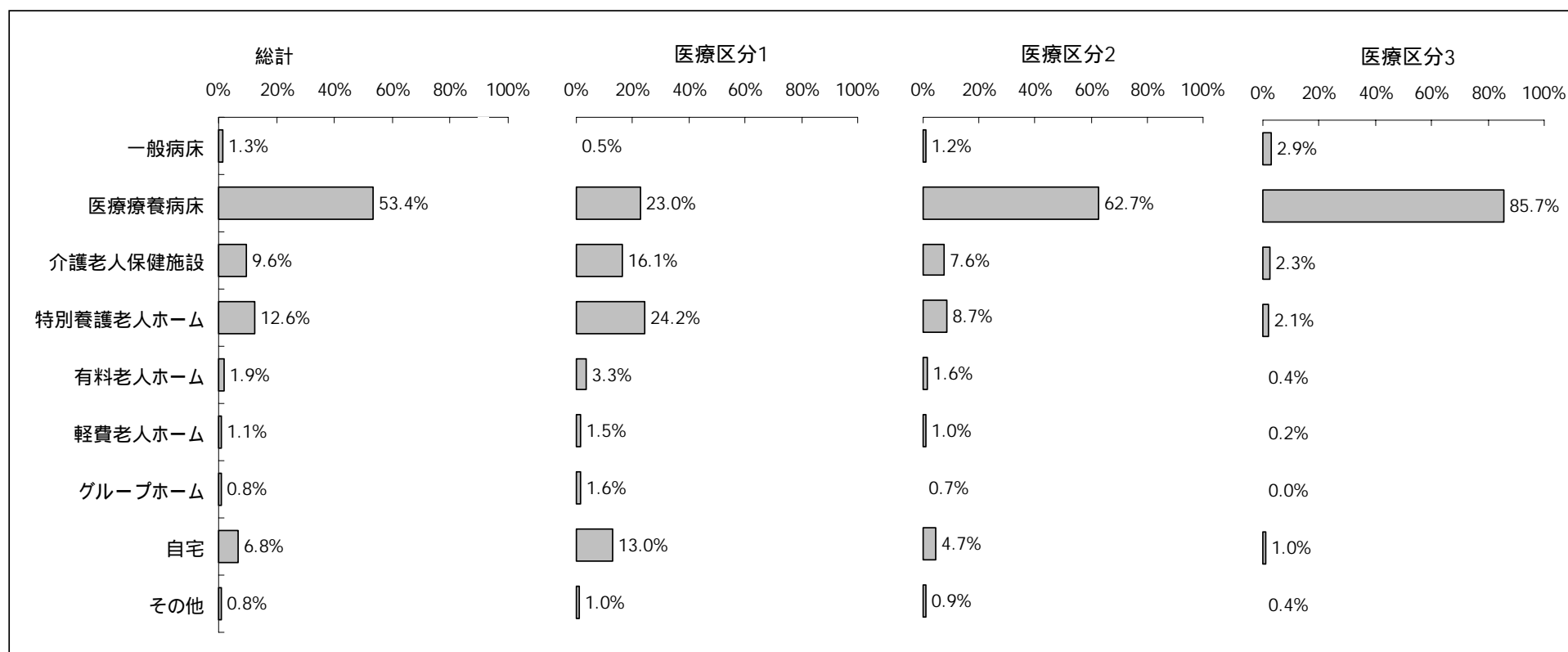
それぞれの施設等の機能や本人の医療や介護の必要性を踏まえた、患者にとって望ましい居住場所としては、全体では医療療養病床が最も多く（45.6%）、次いで特別養護老人ホーム（20.7%）、介護老人保健施設（9.4%）であった。これを医療区分別にみると、医療区分1では特別養護老人ホームが最も多いが（34.0%）、医療区分2や医療区分3では、医療療養病床が圧倒的に多くなっていた（62.1%、84.6%）。



		一般病床	医療療養 病床	介護老人 保健施設	特別養護 老人ホー ム	有料老人 ホーム	軽費老人 ホーム	グループ ホーム	自宅	その他	無回答・ 複数記入	総計
件数	医療区分1	6	418	257	625	48	17	35	151	46	233	1,836
	医療区分2	21	1,065	117	179	25	14	11	66	16	201	1,715
	医療区分3	19	507	14	14	2	1	-	5	4	33	599
	未実施	10	247	63	168	12	6	9	20	10	166	711
	無回答	3	93	27	69	1	-	4	3	2	42	244
	総計	59	2,330	478	1,055	88	38	59	245	78	675	5,105
構成比	医療区分1	0.3%	22.8%	14.0%	34.0%	2.6%	0.9%	1.9%	8.2%	2.5%	12.7%	100.0%
	医療区分2	1.2%	62.1%	6.8%	10.4%	1.5%	0.8%	0.6%	3.8%	0.9%	11.7%	100.0%
	医療区分3	3.2%	84.6%	2.3%	2.3%	0.3%	0.2%	-	0.8%	0.7%	5.5%	100.0%
	未実施	1.4%	34.7%	8.9%	23.6%	1.7%	0.8%	1.3%	2.8%	1.4%	23.3%	100.0%
	無回答	1.2%	38.1%	11.1%	28.3%	0.4%	-	1.6%	1.2%	0.8%	17.2%	100.0%
	総計	1.2%	45.6%	9.4%	20.7%	1.7%	0.7%	1.2%	4.8%	1.5%	13.2%	100.0%

### ( 3 ) 医療療養病床の医療区分別

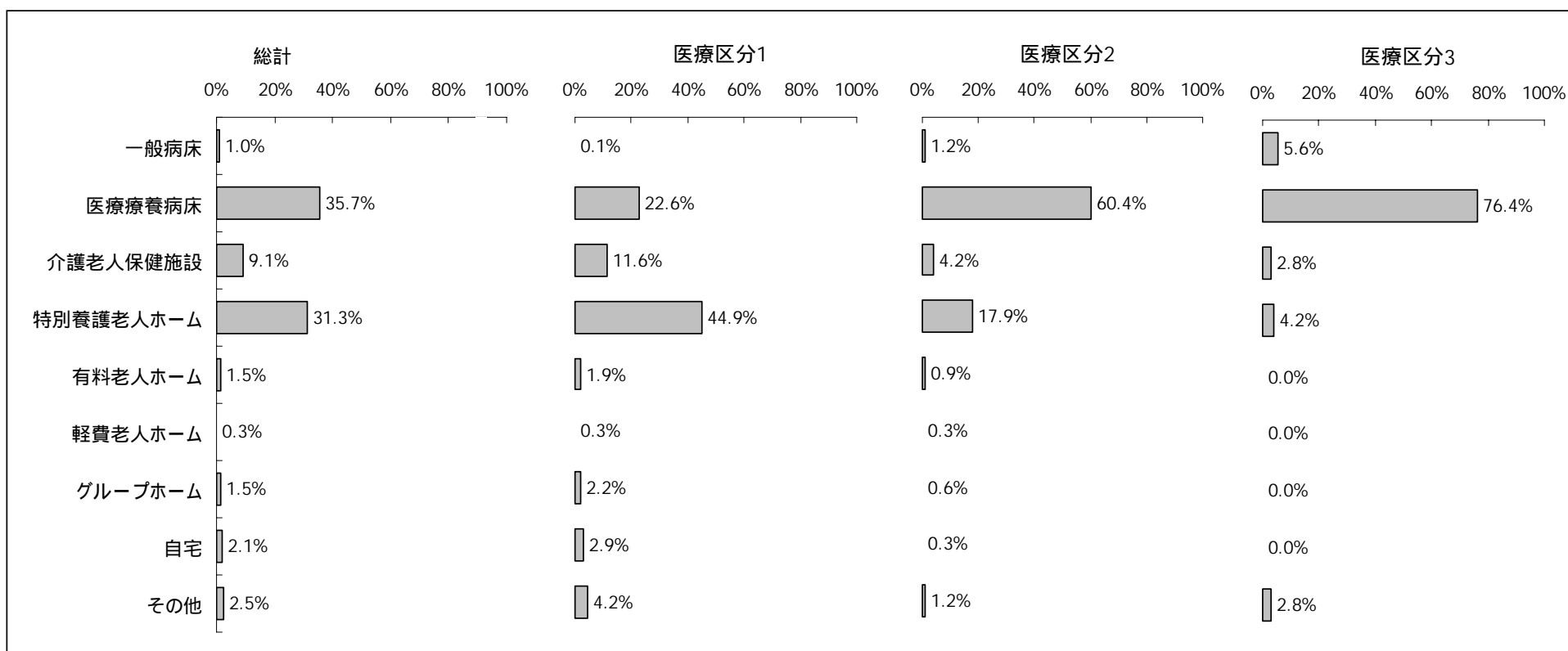
それぞれの施設等の機能や本人の医療や介護の必要性を踏まえた、患者にとって望ましい居住場所としては、医療療養病床入院患者全体では医療療養病床が最も多く（53.4%）、次いで特別養護老人ホーム（12.6%）、介護老人保健施設（9.6%）であった。これを医療区分別にみると、医療区分1では特別養護老人ホームと医療療養病床がほぼ同程度であるのに対し（24.2%、23.0%）、医療区分2や医療区分3では医療療養病床が圧倒的に多くなっていた（62.7%、85.7%）。



		一般病床	医療療養 病床	介護老人 保健施設	特別養護 老人ホーム	有料老人 ホーム	軽費老人 ホーム	グループ ホーム	自宅	その他	無回答・ 複数記入	総計
件数	医療区分1	5	217	152	228	31	14	15	123	9	150	944
	医療区分2	16	853	103	118	22	13	9	64	12	151	1,361
	医療区分3	15	444	12	11	2	1	-	5	2	26	518
	未実施	-	7	4	-	-	3	-	2	-	2	18
	無回答	1	2	2	2	-	-	-	-	1	4	12
	総計	37	1,523	273	359	55	31	24	194	24	333	2,853
構成比	医療区分1	0.5%	23.0%	16.1%	24.2%	3.3%	1.5%	1.6%	13.0%	1.0%	15.9%	100.0%
	医療区分2	1.2%	62.7%	7.6%	8.7%	1.6%	1.0%	0.7%	4.7%	0.9%	11.1%	100.0%
	医療区分3	2.9%	85.7%	2.3%	2.1%	0.4%	0.2%	-	1.0%	0.4%	5.0%	100.0%
	未実施	-	38.9%	22.2%	-	-	16.7%	-	11.1%	-	11.1%	100.0%
	無回答	8.3%	16.7%	16.7%	16.7%	-	-	-	-	8.3%	33.3%	100.0%
	総計	1.3%	53.4%	9.6%	12.6%	1.9%	1.1%	0.8%	6.8%	0.8%	11.7%	100.0%

#### (4) 介護療養病床の医療区分別

それぞれの施設等の機能や本人の医療や介護の必要性を踏まえた、患者にとって望ましい居住場所としては、介護療養病床入院患者全体では医療療養病床が最も多く（35.7%）、次いで特別養護老人ホーム（31.3%）、介護老人保健施設（9.1%）であった。これを医療区分別にみると、医療区分1では特別養護老人ホームが最も多いのに対し（44.9%）、医療区分2や医療区分3では医療療養病床が圧倒的に多くなっていた（60.4%、76.4%）。



		一般病床	医療療養 病床	介護老人 保健施設	特別養護 老人ホーム	有料老人 ホーム	軽費老人 ホーム	グループ ホーム	自宅	その他	無回答・ 複数記入	総計
件数	医療区分1	1	197	101	392	17	3	19	25	37	81	873
	医療区分2	4	203	14	60	3	1	2	1	4	44	336
	医療区分3	4	55	2	3	-	-	-	-	2	6	72
	未実施	10	238	59	166	12	3	9	17	10	163	687
	無回答	2	91	24	66	1	-	4	2	1	35	226
	総計	21	784	200	687	33	7	34	45	54	329	2,194
構成比	医療区分1	0.1%	22.6%	11.6%	44.9%	1.9%	0.3%	2.2%	2.9%	4.2%	9.3%	100.0%
	医療区分2	1.2%	60.4%	4.2%	17.9%	0.9%	0.3%	0.6%	0.3%	1.2%	13.1%	100.0%
	医療区分3	5.6%	76.4%	2.8%	4.2%	-	-	-	-	2.8%	8.3%	100.0%
	未実施	1.5%	34.6%	8.6%	24.2%	1.7%	0.4%	1.3%	2.5%	1.5%	23.7%	100.0%
	無回答	0.9%	40.3%	10.6%	29.2%	0.4%	-	1.8%	0.9%	0.4%	15.5%	100.0%
	総計	1.0%	35.7%	9.1%	31.3%	1.5%	0.3%	1.5%	2.1%	2.5%	15.0%	100.0%